

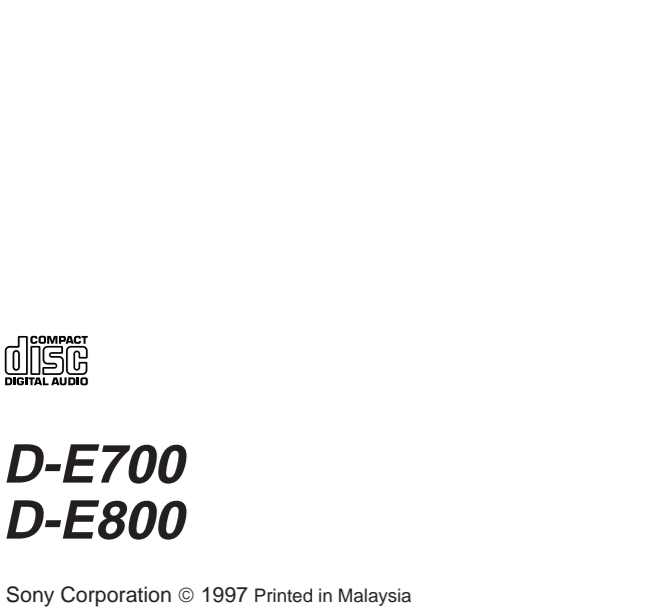
コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



Sony Corporation © 1997 Printed in Malaysia

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。部品の保有期間について 当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

ワールドモデルとは 日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情(電源電圧AC100~240V)に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。

海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

ACプラグアダプターについて

ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合は付属のACプラグアダプターをお使いください。

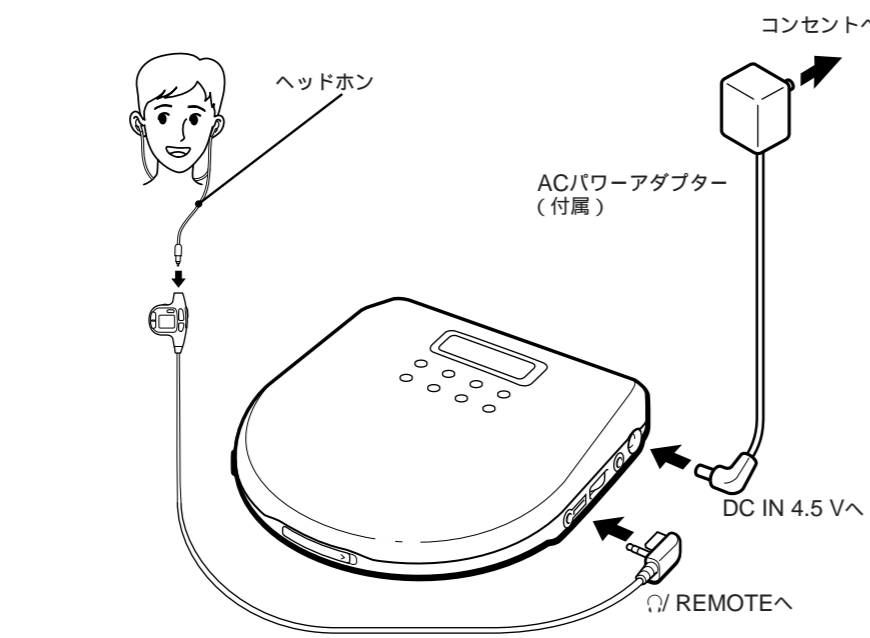
ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

CDを聞く

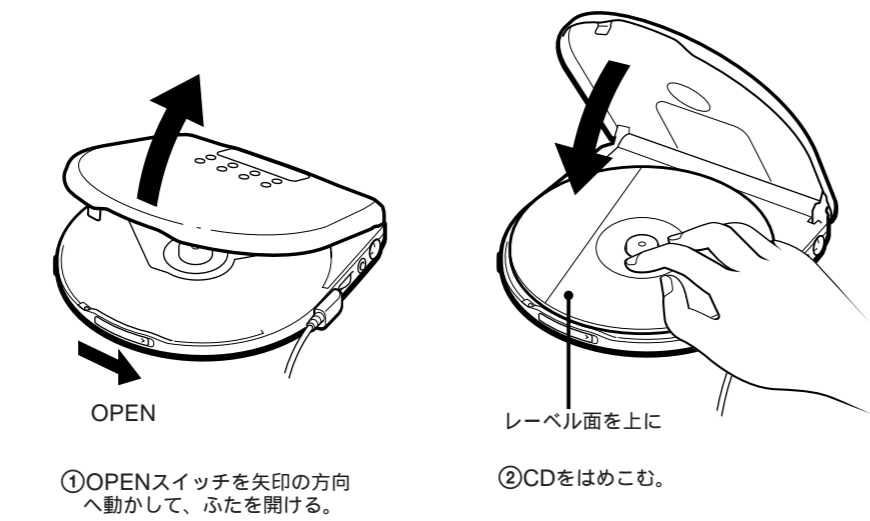
/ Playing a CD right away! **A**

付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。充電式電池、乾電池(裏面の「電源」参照)や車のバッテリーで聞くこともできます。

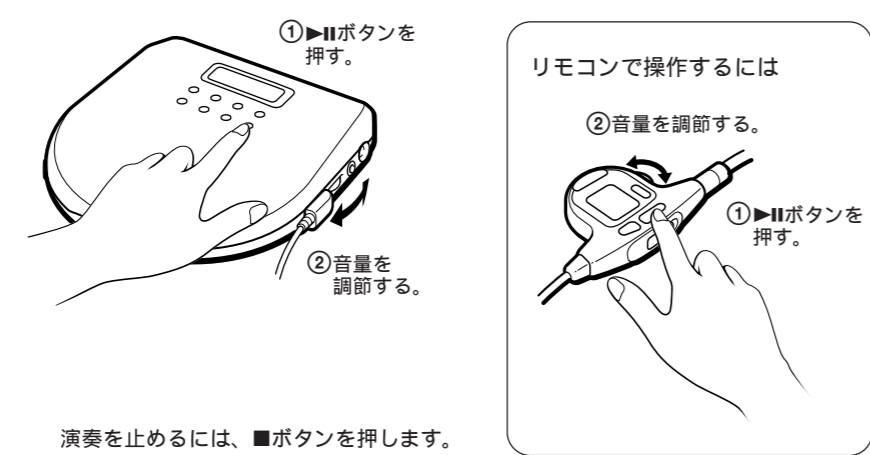
1 つなぐ



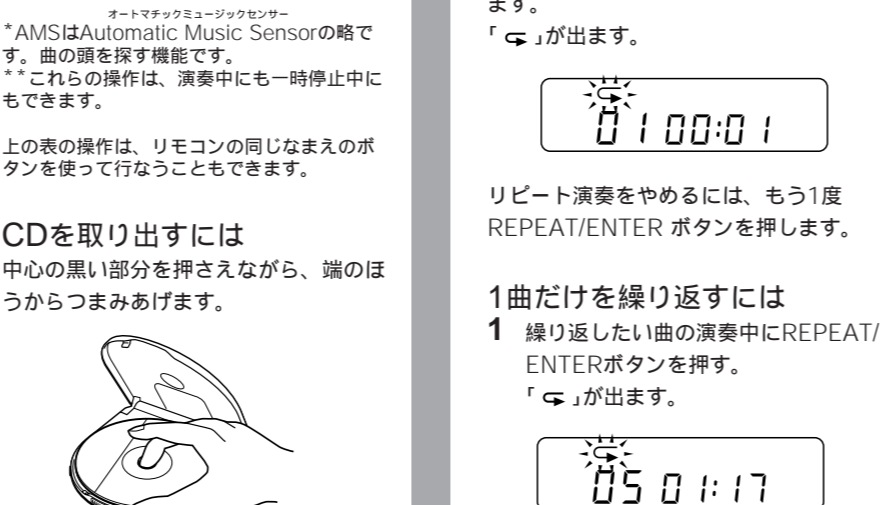
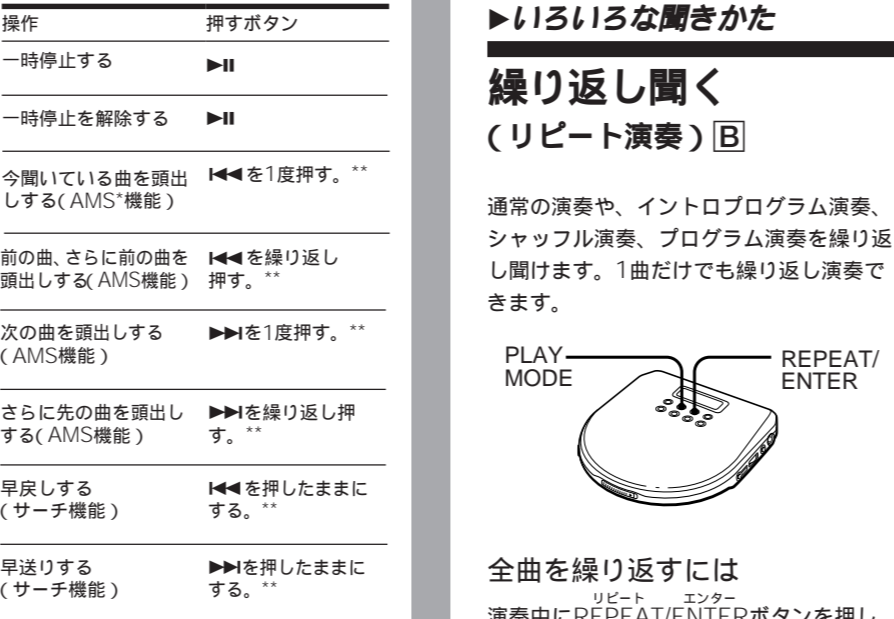
2 CDを入れる



3 聞く



演奏を止めるには、■ボタンを押します。



リモコン操作で音量を調節するには、まずリモコン側のVOL(volume)つまみをMAXに合わせ、本体のVOLUMEつまみでリモコンがMAXのときの音量を決めます。

表示窓について

- ▶▶ボタンを押すと(RESUMEスイッチがOFFのとき)、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
- 曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
- 一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

表示窓の照明について

(D-E800は本体とリモコンの表示窓、D-E700はリモコンの表示窓のみに照明がつけます。) 外部電源(ACパワーアダプター、カーバッテリー)でお使いの場合には、動作中は常に照明がつき、表示が見やすくなります。(■ボタンを押してCDが止まると消えます。) 充電式電池または乾電池でお使いの場合には、操作ボタンを押したあと、約5秒間照明がつかず。ただし、光デジタルケーブル使用時には点灯しません。表示窓の照明がつかないようにするには、まず、充電式電池または乾電池を取り出します。それから、本体のPLAY MODEボタンを押しながら、充電式電池や乾電池を入れ直します。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持つてください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたる場所など高温の場所や、直射日光下で窓を開め切った車の中に放置しないでください。



最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

最後の曲までいかに登録を終了するには、▶▶ボタンを押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

イントロプログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。

順不同に聞く (シャッフル演奏) **D**

全曲を順不同に聞けます。

シャッフル演奏中に「SHUF」が出るまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。「<>」が出ます。

シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押します。

ご注意 シャッフル演奏中は、◀◀を押しても前の曲には戻りません。

好きな順に聞く (プログラム演奏) **E**

最大22曲まで好きな順に聞けます。

演奏中に「RMS」が点滅するまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。

2 ◀◀または▶▶ボタンを押して曲番を選ぶ。曲番と演奏順が出ます。

3 REPEAT/ENTERボタンを押す。

4 2、3を繰り返して好きな曲順を選ぶ。

5 ▶▶ボタンを押す。「RMS」の点滅が止まり、選んだ順に演奏が始まります。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

プログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを押します。

プログラムした曲順を確認するには、プログラム中 5の操作の前にREPEAT/ENTERボタンを押します。

プログラム演奏中 「RMS」が点滅するまでPLAY MODEボタンを繰り返し押し、点滅したらREPEAT/ENTERボタンを押します。

REPEAT/ENTERボタンを押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

ご注意 22曲をプログラムした後さらに曲を選ぶと、最初にプログラムした内容が消えて、新しい曲がプログラムされます。

いろいろな機能を使う

音飛びを防ぐには (ESP²) **F**

ESP(Electronic Shock Protection)機能はCDのデータを半導体メモリーに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。ESP²は、従来のESP機能よりメモリーに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。移動中、歩行中や車の中など振動の多いところで聞くときは、この機能を使ってください。

ESP切替ボタンを押します。「ESP」が出ます。

ESP機能を解除するには、もう一度ESPボタンを押します。

ご注意 強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。次のような場合、ノイズが出たり、音が飛んだりすることがあります。—汚れや傷のあるディスクを聞いているとき—特殊な信号が入ったテストディスクなどを聞いているとき—本機に連続的に衝撃が加わっているとき—演奏中にESP機能を切り換えると、少しの間、音がとぎれます。—光デジタルケーブルをお使いの場合はESP機能は働きません。

低音を強調するには (SOUND機能) **G**

SOUNDボタンを押して、「BASS」または「GROOVE」を選びます。「GROOVE」のほうがより低音が強調されます。

ご注意 音がびずむときは、音量を下げてください。

誤操作を防ぐには (ホールド機能) **H**

本機をカバンに入れているときなど、誤ってボタンが押されるのを防げます。(リモコンで操作することはできます。)

ホールド機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ動かします。

音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには (AVLS) **I**

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上上がらないようにします。

AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ステレオ機器につなぐ **K**

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

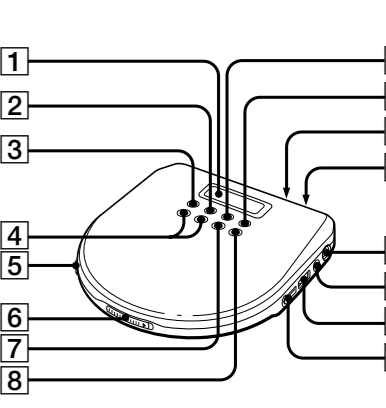
ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

ご注意 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには、AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

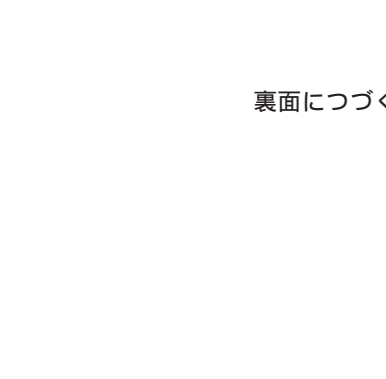
各部のなまえ **M**



- 表示窓
- PLAY MODEボタン
- ESPボタン
- ◀◀/▶▶(AMS*/search)ボタン
- HOLDスイッチ
- OPENつまみ
- (停止)ボタン
- ▶▶ (演奏/一時停止)ボタン
- REPEAT/ENTERボタン
- SOUNDボタン
- AVLS*** (快音量)スイッチ (裏面)
- RESUMEスイッチ (裏面)
- DC IN 4.5V (外部電源入力)ジャック
- LINE OUT(OPTICAL) (ライン出力 (光デジタル))ジャック
- VOLUME (音量調節)つまみ
- REMOTE (ヘッドホン/リモコン)ジャック

付属のリモコンを使う **L**

ヘッドホン部を取りはずして、リモコン部をワイヤード(コード付きの)リモコンとして使うこともできます。



停止状態で◀◀/▶▶(AMS/サーチ)を押しても演奏が始まります。

*Automatic Music Sensor
**Electronic Shock Protection
***リモコンを使っているときは、誤操作を防ぐためにHOLDスイッチを矢印の方向へ動かします。HOLD機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ戻します。

液晶表示窓

ESP表示 曲番表示
電池消耗表示
AVLS表示
SOUND表示
演奏中点灯、回転します。AMS、サーチ中は回転が遅くなります。CDが入っているときは点滅します。

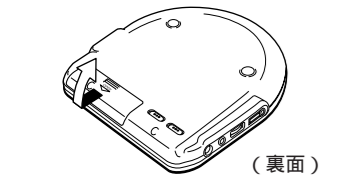
ご注意 付属のリモコンでは、他のCDコンパクトプレーヤーを操作できないことがあります。

充電式電池で使う

充電式電池の断面の絵。または下の絵に合わせて、正しく取り出してください。

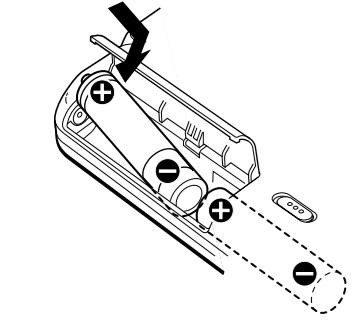
初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。充電式電池はNH-DM2AA(付属)をお使いください。これ以外の充電式電池は使えません。

- 電池入れのふたを開ける。

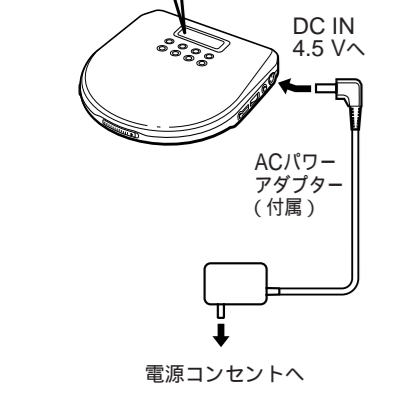
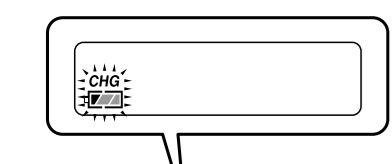


裏面

- 充電式電池NH-DM2AA2本を電池入れの⊖の表示に合わせて入れ、ふたを閉める。



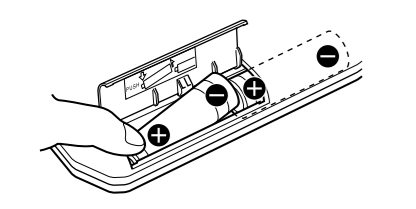
- 下の絵のように付属のACパワーアダプターをつなぎ、約4時間 充電する。充電中は「CHG」が出来ます。(すでに充電が完了している場合は、「CHG」と~~電~~が点滅します。)



- 充電し終わって「CHG」が消えたら、ACパワーアダプターをはずす。

充電式電池を取り出すには

電池入れのふたの裏側の絵、または下の絵に合わせて、正しく取り出してください。



充電の目安

充電式電池が消耗すると ■が表示され、その後「Lo bāt」が表示されます。充電式電池を充電してください。充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消費してから充電してください。

充電式電池を持ち運ぶときは付属のバッテリーキャリングケースをお使いください。

金属性のものと一緒に携帯するとショートして、発熱、発火する場合があります。

▶**電源**

- ご注意
 - 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
 - 初めて充電するときや長時間使用しなかった後では、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充放電をすると通常の状態に戻ります。
 - 充電後、常温で使える時間の半分からいて電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池NH-DM2AAと交換してください。これ以外の充電式電池は使えません。
 - 付属の充電式電池は本機専用ですので、他の製品には使えません。

▶**その他**

- 本機に使われているレーザー光が目にあたりと危険です。絶対にプレーヤーを分解したりしないでください。

- 万一、異物が中に入ったときは、電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

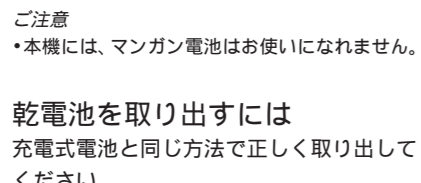
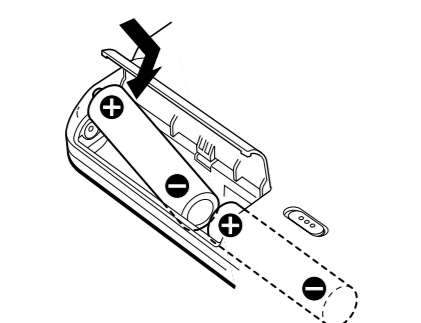
- DC IN 4.5 V(外部電源)ジャックには異物を入れてください。

乾電池で使う

充電式電池と同じ方法で正しく入れてください。

- ACパワーアダプターを取りはずし、電池入れのふたを開ける。

- 単3形アルカリ乾電池2本(別売り)を電池入れの⊖の表示に合わせて入れ、ふたを閉める。



乾電池を取り出すには充電式電池と同じ方法で正しく取り出してください。

電池交換の目安
電池が消耗すると ■が表示され、その後「Lo bāt」が表示されます。2本とも新しい乾電池と交換してください。

- 乾電池の取り扱いについて 液漏れや破裂を防ぐため次のことをお守りください。
- 新しいものと古いもの、または違う種類のものを混用しないでください。
- 充電しないでください。
- 長い間使わないときは、出しておいください。
- 万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池に入れ換えてください。

電池の持続時間(水平に置き、振動のない状態で演奏した場合；光デジタルケーブルをつないでない場合)

	ESPがOFFのとき	ESPがONのとき
NH-DM2AA (約4時間充電)	約12時間	約11時間
アルカリ乾電池2本	約20時間	約18時間
*充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。		

使用上のご注意

- 安全のために
 - 本機に使われているレーザー光が目にあたりと危険です。絶対にプレーヤーを分解したりしないでください。

- 万一、異物が中に入ったときは、電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

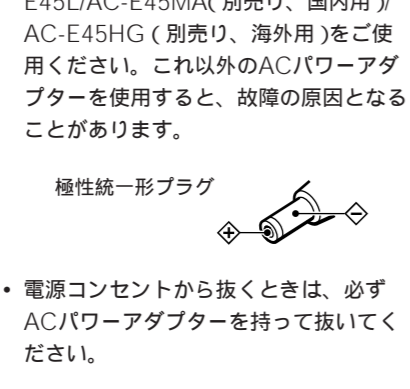
- DC IN 4.5 V(外部電源)ジャックには異物を入れてください。

電源について

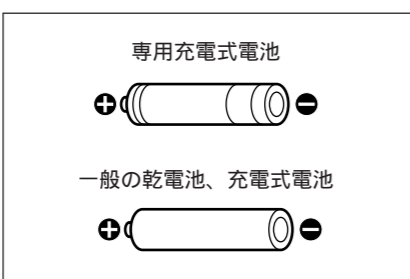
- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

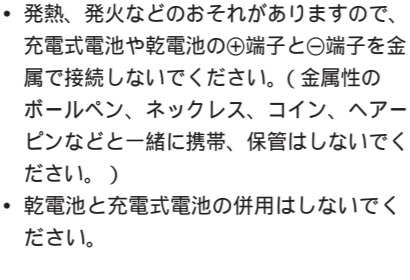
- 付属のACパワーアダプターまたはAC-E45L/AC-E45MA(別売り、国内用)/AC-E45HG(別売り、海外用)をご使用ください。これ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



- 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターを持って抜いてください。



充電式電池と乾電池について
本機は、安全確保のため一般の充電式電池や乾電池は充電できない構造になっています。



お買い求めの際は、必ず専用の充電式電池をお求めください。

- 専用充電式電池：NH-DM2AA(2本組) 詳しくは、お求めの販売店でご確認ください。
- 電池を火の中に入れてください、
- 発熱、発火などのおそれがありますので、充電式電池や乾電池の⊕端子と⊖端子を金属で接続しないでください。(金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管はしないでください。)
- 乾電池と充電式電池の併用はしないでください。

- 本機の取り扱いについて
 - ディスクテーブルのレンズには指を触れしないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
 - 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。ディスクに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
 - 次のような場所に置かないでください。
 - 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
 - ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
 - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
 - ホコリの多いところ。
 - ぐらついた台の上や傾いたところ。
 - 振動の多いところ。
 - 風呂場など、湿気の多いところ。

- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。

- ACパワーアダプターで使用中は、本機を絶対に布などでくすまないでください。本機の内側および外部の温度が上がります。思わぬ結果が発生することがあります。

ディスクの取り扱いについて

- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

電源について

- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ヘッドホンに聞くときのご注意

- 交通安全のために
 - 自転車やバイク、自動車などの運転中は、ヘッドホンは絶対に使わないでください。歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。とくに、踏切や横断歩道では充分にご注意ください。

- 耳を守るために
 - 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないように注意しましょう。

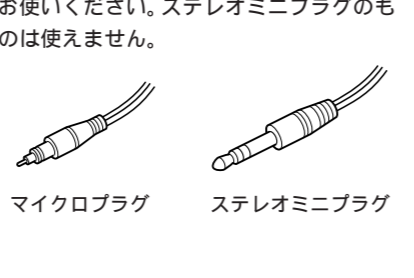
音がでない、または雑音聞こえる。

- プラグをしっかりと差し込む。
- プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

- まわりの人のことを考えてヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多い所では、音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合は
アラカトルヘッドホン/マイクログラフをお使いください。ステレオミニプラグのものは使えません。



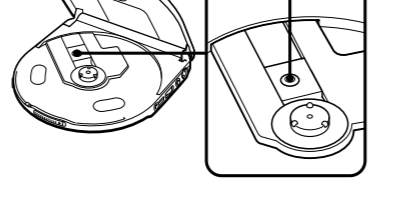
マイクログラフ

ボタンを押すと「Lo bāt」が出る。

- HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Hi d c in」が表示が出ている。

- 付属のACパワーアダプターか別売りのACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
- カーバッテリーコードは、別売りアクセサリに記載されているものをお使いください。



キャビネットの汚れは
柔らかい布で遊ぶきます。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

演奏が始まらない。または、ディスクを入れても「no di sc」が出る。

- ディスクが汚れている、または大きな傷がある。大きな傷がある場合は、ディスクを取り換える。
- ディスクのラベル面を上して入れる。
- 結露している。ディスクを取り出して、そのまま数時間置く。
- 本体、電池入れのふたをしっかり閉める。
- 充電式電池と乾電池を正しく入れる。
- ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。

- ▶▶ボタンを押すと、「00」が一瞬表示されて消える。演奏が始まらない。**
 - 電池の残量がない。充電式電池は充電する。乾電池はすべて新しいものに取り換える。

音がでない、または雑音聞こえる。

- プラグをしっかりと差し込む。
- プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

「*H i d c i n*」表示が出てている。

- 付属のACパワーアダプターか別売りのACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
- カーバッテリーコードは、別売りアクセサリに記載されているものをお使いください。

ボタンを押すと「Hi d」が出る。

- HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Lo bāt」が出る。

- 充電式電池が消耗している。ACパワーアダプターを接続し、充電式電池を充電する。
- 新しい乾電池と取り換える。

乾電池使用時の演奏時間が短い。

- マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。
- 新しい乾電池と取り換える。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリー
国内のみ販売

- ACパワーアダプター AC-E45L、AC-E45MA
- カーコネクティングバック CPA-8
- 接続コード RK-G129、RK-G134
- カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック CPA-85U

国内、海外で販売

- アクティブスピーカー SRS-A21、SRS-A41、SRS-A71
- 光デジタルケーブル POC-5B、POC-10B、POC-15B、POC-5AB、POC-10AB、POC-15AB
- カーバッテリーコード DCC-E245
- ヘッドホン MDR-35、MDR-EB48LP
- 充電式電池 NH-DM2AA

海外でのみ販売

- ACパワーアダプター AC-E45HG
- カーコネクティングバック CPA-9
- 接続コード RK-G129HG
- カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック DCC-E26CP

国によって扱ってあるアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ユーザーサービス特約店にご相談ください。

エラー訂正方式

- ソニースーパーブラタジー (クロスインターリーブリードソロモニックード)

復号化(D/A)

周波数特性
20 Hz - 20,000 Hz ± 0dB*
ワウ・フラッター
測定限界以下*
出力端子 (電源電圧4.5 V時)
ライン出力(ステレオミニジャック) 1個
 最大出力レベル 0.7 Vrms(47 kΩ)
 推奨負荷インピーダンス 10 kΩ以上
ヘッドホン出力(ステレオミニジャック)1個
 最大出力レベル 15 mW +15 mW (EIAJ)16 Ω
 推奨負荷インピーダンス 16 Ω
光デジタル出力(光ミニジャック)1個
 最大出力レベル -21 - -15 dBm
 発光波長 630 - 690 nm
*日本電子機械工業会(EIAJ)規格による測定値です。

電源•**その他**

- 電源
 - 充電式ニッケル水素電池NH-DM2AA 2本(付属)；DC 2.4 V
 - 単3形アルカリ乾電池2本(別売り)：DC 3.0 V
 - 外部電源ジャック 定格DC 4.5 V
- ACパワーアダプター(付属)を接続してAC 100V電源から使用可能
- ワールドモデルはAC 100 - 240 V電源から使用可能
- カーバッテリーコード(別売り)を接続して自動車バッテリーから使用可能

本体寸法
D-E700: 約131.8 × 23.9 × 142.0 mm (幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず)
D-E800: 約131.8 × 23.7 × 142.0 mm (幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず)
最大外形寸法
D-E700: 約131.8 × 25.0 × 142.3 mm (幅/高さ/奥行き)
D-E800 約131.8 × 24.8 × 142.3 mm (幅/高さ/奥行き)

質量
本体 約210g
ご使用時 約310 g(アルカリ乾電池、ディスク、リモコン付きヘッドホンを含む)
動作温度
5°C - 35°C

付属品
ACパワーアダプター(1)
充電式電池(2)
リモコン付きヘッドホン(シルバー)(1)
キャリングケース(1)
バッテリーキャリングケース(1)
取扱説明書(1)
サービス窓口*ご相談窓口のご案内(1)
保証書(1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

デジタル録音時に曲番が正しく録音されない。

- MDまたはDATなどの機器側で正しく入れなおす。
- ステレオ機器につなぐ区間の録音手順で録音する。

主な仕様

型式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
取り込み方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
レーザー	GaAlAs ダブルヘテロダイオード λ = 780 nm
回転数	約500 rpm ~ 200 rpm(ESP OFF時) 約1000 rpm ~ 400 rpm(ESP ON時)
エラー訂正方式	ソニースーパーブラタジー (クロスインターリーブリードソロモニックード)
復号化(D/A)	1 bitクォーツ時間軸制御

CE 製品上のCEマークはEU加盟国で販売されていることを示す。
www.somanuals.com. All Manuals Search And Download.

English

As you read, refer to the illustrations in the Japanese corresponding text (labeled with [A], [B], etc.)

▶Disc Playing

Playing a CD right away! [A]

If you want to play a CD right now, choose to use your player on house current. Other choices are the following three: rechargeable battery, dry batteries (see "Power Sources") and car battery.

- Make connections. Connect the supplied earphones with remote control to the [○]/REMOTE jack firmly. Also connect the supplied AC power adaptor to the DC IN 4.5 V jack of your player and a wall outlet. If the AC power adaptor does not fit the wall outlet, use the AC plug adaptor.

- Notes on Handling CDs**
 - To keep the CD clean, handle it by its edge. Do not touch the surface.
 - Do not stick paper or tape onto the CD.
 - Do not expose the CD to direct sunlight or heat sources such as hot air ducts. Do not leave the CD in a car parked in direct sunlight.

- Place a CD.
 - Slide OPEN to open the lid.
 - Fit the CD to the pivot with the label side up.

- Play a CD.
 - Press [▶▶].
 - Adjust the volume.

To stop play, press [■] .	
To	Press
Pause	[▶▶]
Resume play after pause	[▶▶]
Find the beginning of the current track (AMS)	[◀◀] once**
Find the beginning of the previous tracks (AMS)	[◀◀] repeatedly**
Find the beginning of the next track (AMS)	[▶▶] once**
Find the beginning of the succeeding tracks (AMS)	[▶▶] repeatedly**
Go forward quickly	Hold down [▶▶▶] **
Go backwards quickly	Hold down [◀◀◀] **

To repeat all the tracks Press REPEAT/ENTER during play. [↺] appears.

To cancel repeat play, press REPEAT/ENTER again.

- To repeat a single track**
 - 1 Press REPEAT/ENTER while the track you want to repeat is playing. [↺] appears.
 - 2 Press PLAY MODE repeatedly until "1" appears.

To repeat another track, press [◀◀] or [▶▶].

To cancel repeat play, press REPEAT/ENTER again.

*AMS = Automatic Music Sensor <p>These operations are possible during both play and pause.</p>	
You can do the operations shown in the above table by using the buttons with the same names on the remote commander	
To remove the CD	Remove the CD while pressing the pivot.
Notes on controlling the volume with the remote control	Set the VOL (volume) control on the remote control to MAX. Then adjust the volume on the player to the level that you want to be the maximum for adjusting the volume with the remote control.
Notes on display	<ul style="list-style-type: none">When you press [▶▶] (when RESUME is set to OFF), the total number of the tracks in the CD and the total playing time appear for 2 seconds. During play, the track number and the elapsed playing time of the current track appear. <ul style="list-style-type: none">Between the tracks, the time to the beginning of the next track will appear with the " " indication. During pause, the elapsed playing time of the current point flashes.

You can do the operations shown in the above table by using the buttons with the same names on the remote commander

To remove the CD
Remove the CD while pressing the pivot.

Notes on controlling the volume with the remote control
Set the VOL (volume) control on the remote control to MAX. Then adjust the volume on the player to the level that you want to be the maximum for adjusting the volume with the remote control.

- Notes on display**
 - When you press [▶▶] (when RESUME is set to OFF), the total number of the tracks in the CD and the total playing time appear for 2 seconds.
 - During play, the track number and the elapsed playing time of the current track appear.
 - Between the tracks, the time to the beginning of the next track will appear with the " " indication.
 - During pause, the elapsed playing time of the current point flashes.

If you press [■], the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch to ON.

To cancel INTRO PGM play, press PLAY MODE until no play mode is indicated in the display.

To resume playing from the point you stopped the CD (Resume Play) [⏮] Normally, every time you stop and play, playing starts from the beginning of the CD. The resume play function, however, lets you listen from the point at which you last turned off the player.

Set RESUME to ON.

To cancel resume play, set RESUME to OFF.

To cancel shuffle play, press PLAY MODE repeatedly until no play mode is indicated in the display.

Playing tracks in the order you want (RMS play) [E]

You can program up to 22nd tracks to play in any order you choose.

- During play, press PLAY MODE repeatedly until "RMS" flashes. *RMS = Random Music Sensor

- Press [◀◀] or [▶▶] to choose a track. The track number and the playing order appear.

- Press REPEAT/ENTER to program the track.

- Repeat steps 2 and 3 to program the remaining tracks.

- Press [▶▶]. *RMS stops flashing and the tracks you chose play in the order you specified.

If you press [■], the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch to ON.

To cancel RMS play, press PLAY MODE until "RMS" disappears.

To check the program
During programming: Press REPEAT/ENTER before step 5. During RMS play: Press PLAY MODE repeatedly until "RMS" flashes, then press REPEAT/ENTER. Each time you press the button, the track numbers appear in the order you specified.

To cancel repeat play, press REPEAT/ENTER again.

Using other functions

To prevent sound from skipping (ESP) [E]
The ESP (Electronic Shock Protection) function prevents the sound from skipping by using a buffer memory that stores music data.

- The new ESP[®] (ESP Squared) system can store more music data in the buffer memory, and the frequency of sound skipping has been decreased. Use this function when listening in a car or while walking.

Press ESP. The ESP indication appears.

To release the ESP function, press ESP again.

To enjoy more powerful bass sound [G]
You can enjoy a powerful bass-boosted sound.

Press SOUND to select BASS or GROOVE. GROOVE is more effective.

To lock the buttons [H]
You can lock your player against any accidental operations. (You can still operate the unit with the remote control.)

Slide HOLD in the direction of arrow. When you press any button, "Hol d" appears in the display.

To unlock, slide HOLD back.

To protect your hearing (AVLS) [I]
The AVLS (Automatic Volume Limiter System) function keeps down the maximum volume to protect your ears.

Set AVLS to LIMIT. The AVLS indication appears.

Parts identification [M]

[1] Display
[2] PLAY MODE button
[3] ESP [®] button
[4] [▶▶] / [◀◀] (AMS [™] /search) buttons
[5] HOLD switch
[6] OPEN switch
[7] [■] (stop) button
[8] [▶▶] (play/pause) button
[9

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>